

和5年度運営方針

<スローガン>

子育ては自分育て
～今だからできること～

1 基本方針

鹿屋市PTA連絡協議会は、次代を担う子どもたちのために、新たな希望と決意をもって教育活動に取り組む。

地域社会及び関連機関と連携協力を図り、児童・生徒の健全育成のため、緊急な課題や先進的な事例などを研究し、単位PTAで活かせるようともに学び充実した活動を推進する。

2 目標

(1) 家庭力の向上

- 基本的なしつけは家庭で行い、社会規範を身に付けさせる。
- 家庭での学習習慣の定着を図る。
- 「親と子の20分間読書」運動を推進する。
- 子どもに心に寄り添い温かい会話の時間を確保する。
- 情報端末機器の正しい使い方を親子で身に付ける。
- 子どもが安心して巣立つためのサポートをする。
- 家庭でSDGs（持続可能な開発目標）に取り組む。
- 県P連重点運動項目ⁱ及び県P5つの実践ⁱⁱを推進する。

(2) 会員の資質向上

- 各種PTA研修会及び研究大会等に参加し学び合う。
- 特別支援教育への理解を深める。

(3) PTA組織運営の改善・充実

- 会員がつながる活動を推進する。
- 社会の変化に即応したPTA活動を推進する。
- ICTを活用したPTA活動を推進する。
- 単位PTAならびに学級PTAを充実させる。
- 単位PTA間の連携を強化する。
- 安心な組織運営のために会員の個人情報保護を徹底する。
- 広報活動の充実と促進を図る。

(4) 子どもの安心・安全の確保

- 子どもの問題行動の未然防止に努める。
- 情報端末機器の安全な使用を徹底する。
- 地域と協力した子どもの健全育成と安全確保に努める。

(5) 地域活動への積極的参加

- 町内会活動や子ども会活動（コカプロジェクトへの理解ⁱⁱⁱ）に積極的に参加する。
- 地域貢献活動（ボランティア活動など）に参加する。

i 「食育」「一家庭一家訓」「我が家の教育の日」

ii （令和4年度案）・家庭で温かい会話を増やそう！・学校教育の理解に努めよう！・地域で子どもたちを見守ろう！・会員相互のコミュニケーションを深めよう！・生涯学習の実践に努めよう！

iii コカ（Kanoya Original Kodomokai Association）プロジェクト。全員参加のための方策や子ども会活動の再構築を推進するためのプロジェクトチームを立ち上げ、子ども会の活性化を全市民運動的に取り組むプロジェクト。